

平成27年8月13日

関係小学校長 様
関係中学校長 様

呉市立呉高等学校
校長 矢野 修嗣

「古典の日」第2回呉市小・中学生百人一首かるた大会について（案内）

平成24年9月に「古典の日に関する法律」が施行され、11月1日が「古典の日」と定められました。国民が広く古典の意義を再認識し、古典に親しみ古典を心のよりどころとするよう期待されています。

このことを踏まえ、小・中学生が古典に親しむ機会として、標記の大会を次のとおり開催いたします。つきましては、児童・生徒のみなさんへの参加呼びかけをよろしくお願いします。

- 1 主 催 呉市立呉高等学校
- 2 後 援 広島県かるた協会
- 3 趣 旨 古典の日が設けられた趣旨を踏まえ、呉市内の小・中学校の児童・生徒に古典に親しむ機会を与えるとともに、伝統的な文化である小倉百人一首かるたを普及する。
- 4 期 日 平成27年10月25日（日）
- 5 会 場 呉市立呉高等学校3号館3階総合実践室（JR呉線・安芸阿賀駅から徒歩7分）
- 6 日 程 9：00～ 受付開始
9：30～ 開会式（受付締切）
9：45～ ルール説明及び競技上の注意
9：55～ 高校生による競技かるたの模範演技
10：10～ 競技開始（源平合戦を行います。1試合が約20分です。）
12：00～ 閉会式
- 7 参加資格 呉市内の小・中学校の児童・生徒（呉市内に在住する者も含む。）
- 8 参加費 無料
- 9 表 彰 優勝チーム：呉市教育委員会教育長賞 / 2位チーム：呉市立呉高等学校長賞
- 10 申込方法 申込書に必要事項を記入し10月16日（金）までにFAXで申し込むこと。
広島県呉市阿賀中央5-13-56 呉市立呉高等学校内 廣本幸紀
TEL 0823-72-5577 FAX 0823-74-3501

「古典の日」第2回呉市小・中学生百人一首かるた大会(ご案内)

みなさんは11月1日が古典こてんの日だということを知っていますか。この日にむけて、日本の古典である小倉百人一首おぐらひやくにんいっしゅの大会をおこないます。なるべく多くの児童・生徒のみなさんさんかの参加をお待ちしています。

- 1 主 催 呉市立呉高等学校
- 2 後 援 呉市教育委員会 / 広島県かるた協会
- 3 日 時 平成27年10月25日(日) 9:30~12:10
- 4 会 場 呉市立呉高等学校3号館3階 総合実践室
(JR呉線・安芸阿賀駅から徒歩7分)
- 5 日 程 9:00~ 受付開始
9:30~ 開会式(受付締切)
9:45~ ルール説明及び競技上の注意
9:55~ 高校生による競技かるたの模範演技
10:10~ 競技開始(1チーム3名の源平合戦げんべいかっせんを行います。)
※くわしいことは、大会ルールのプリントを見てください。
12:00~ 閉会式
- 6 参加資格 呉市内の小・中学校の児童・生徒(呉市内に在住する者も含む。)
※初心者も歓迎しますので、ぜひ参加してください。
- 7 参加費 無料
- 8 表 彰 優勝チーム: 呉市教育委員会教育長賞
2位チーム: 呉市立呉高等学校長賞
- 9 申込方法 申込書に記入して、10月16日(金)までにFAXで申し込んでください。
- 10 申込先 広島県呉市阿賀中央5-13-56 呉市立呉高校 廣本幸紀
TEL 0823-72-5577 FAX 0823-74-3501

FAX送信先 0823-74-3501 呉市立呉高校 廣本幸紀あて

申込しめきり 10月16日(金)までに申し込んでください。

「古典の日」第2回呉市小・中学生百人一首かるた大会 申込書

<申込書を書いた人> 名まえ () 学校名 ()
<連絡先> 電話番号 ()

※5名まで登録できますが、試合は3名でおこなうので、なるべく1チームが3名になるようにしてください。(同じチームの中に別の学年や学校がまざっていてもかまいません。)

※チーム数が3チーム以上の場合は、この申込書をコピーして利用してください。

チーム名【 】 ←チーム名は自由に付けてください

参加する人の名まえ	学 校 名	学 年
	学校	年
	学校	年
	学校	年
	学校	年
	学校	年

チーム名【 】 ←チーム名は自由に付けてください

参加する人の名まえ	学 校 名	学 年
	学校	年
	学校	年
	学校	年
	学校	年
	学校	年

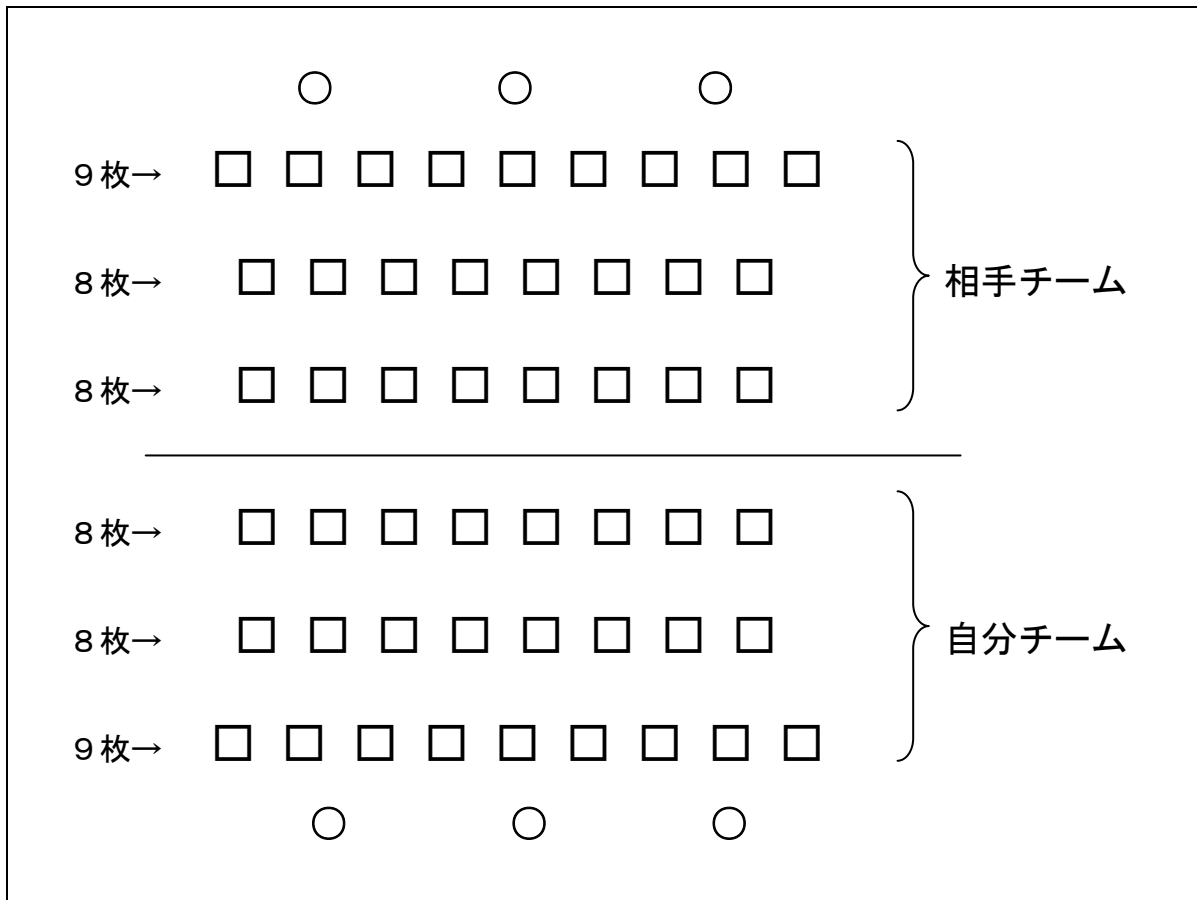
大会ルール

【源平合戦のルール】

- ①取り札（下の句）を25枚ずつ、おたがいに自分のチームの前に3列に並べる。
※つまり、100枚のうち、50枚だけ使って競技を行います。
- ②相手チームの札を取った場合、自分のチームの札を1枚相手に送る。（送り札）
- ③お手つきをしたチームは、相手チームから1枚もらう。お手つきとは、札を取ったときに、手のひらの中に読まれた札がない場合をお手つきとする。
- ④自分の前に並んでいる札がなくなったチームが勝ち。

【源平合戦の時の札の並べかた】

※下の図の中にある○は選手をあらわし、□は札をあらわしています。



※一度並べた札は動かさないこと。